

「日本語能力試験N1 合格体験記」

～趣味を活用して自分の勉強法を作りましょう～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 2年

チュオン タイン ヒエン (ベトナム出身)

日本で生活をし、仕事あるいは専門知識を勉強するためには、日本語能力が必要です。そして、日本語能力の証明として「日本語能力試験N1」は誰でも取得したい資格です。日本語能力試験N1を取得するためには、人によって勉強方法はいろいろあります。日本人と関わって、会話を通して勉強していくとか、教科書を活用して勉強していくとか、いろいろな勉強方法があると思います。

教科書を使って勉強するには、事例を通して言葉、文法を覚えていき、課題を解いて知識を身につける、つまり繰り返し問題を解くことで試験問題ができるようになります。しかし、多くの留学生にとっては教科書を購入するにはお金がかかり、時間がかかり、勉強しにくいこともあります。私もこの勉強方法はお金もかかり、時々つまらないと感じてしまい、自分の勉強方法は何が一番いいのかと考えました。

そして、私は「自分の趣味である読書と映画鑑賞を活用して日本語能力試験の勉強をしよう」と決めました。この勉強方法では、読書をすることで言葉・漢字・そして読解技術が自然に身につきます。そして、映画鑑賞することで自然と耳から日本人の言葉の使い方や文法、言葉のアクセントを聞き取ることができ、聴解技術がレベルアップできます。もし、趣味が合うなら皆さんにもお勧めしたい勉強方法であると思っています。

また、他にも、もし音楽が好きならば日本の歌を聴き、映画鑑賞と同じ効果が得られると思いますし、旅行が好きならば旅行の情報は日本語で読み取るようにしたり、料理が好きな方には日本語のレシピを使うとか、日本の調理番組などを見るとか、それぞれの趣味に合わせて日本語能力の勉強に活用できると思います。

この趣味を活かした勉強法は、もしかしてすぐには効果が見えないかもしれませんが、長く続けると、他の勉強方法よりも効果があると私は信じています。

趣味とともに勉強できるため無理せず楽しく勉強ができます。また、毎日何時間の勉強が必要ではなく、暇な時間を使って、時間を気にしないぐらい楽しく勉強ができます。私は、ルールなどを作らずに、自然に楽しく勉強した方がいいと思います。

日本語能力試験に合格するためには、一人一人自分に合った勉強方法があります。日本に留学して、もしまだ自分の勉強方法を見つけていない方がいたら、「自分の趣味を活用して」勉強してみませんか。